

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名> 抗セントロメア抗体陽性シェーグレン症候群の病態解明に向けた探索的研究</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 リウマチ・膠原病内科 (研究責任者) 中村 英樹</p>
<p><研究期間> 承認日 ~ 令和 7 (西暦 2025) 年 12 月 31 日</p>
<p><研究の目的と意義> 近年、シェーグレン症候群の自己抗体として抗セントロメア抗体が認識されるようになりましたが、抗セントロメア抗体陽性のシェーグレン症候群についてよくわかっておらず、早い時期での診断が難しく、治療に難渋しています。抗セントロメア抗体陽性のシェーグレン症候群の早期診断・治療のために、その病気を明らかにすることを目的として行います。</p>
<p><利用する試料・情報の項目> 診療記録より、年齢、性別、X線写真、血液検査データ(自己抗体など)、病理組織、唾液腺機能シンチの結果、身体所見を使用いたします。</p>
<p><対象となる方> 2014年4月1日から2025年12月31日までにリウマチ・膠原病内科(旧 血液膠原病内科)で原発性シェーグレン症候群と診断され通院歴がある20歳以上の方。</p>
<p><研究の方法> シェーグレン症候群を診断された方で、血液検査にて抗セントロメア抗体、抗Ro/SS-A抗体陽性の方の臨床症状、唾液腺の破壊の程度を比較して、2つの抗体に違いがあるかどうかを明らかにします。</p>
<p><お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町30-1) リウマチ・膠原病内科 氏名: 中村 英樹 電話: 03-3972-8111 内線: (医局) 2403</p>